

---

# 令和3年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和3年3月3日

質問者（質問順）

- 1 梶尾 明 委員（立民フ）
- 2 木内 秀一 委員（公明党）
- 3 古谷 靖彦 委員（共産党）
- 4 東 みちよ 委員（自民党）
- 5 輿石 且子 委員（自民党）

温暖化対策統括本部



# 局 別 審 査

1 梶 尾 明 委員（立民フ）
-----------------

## 1 再エネ普及・拡大の仕組みづくりについて

(1) 再エネの地産地消モデル事業を実施する狙いについて伺いたい。

(2) 脱炭素化に関するアンケート調査を実施する意義について伺いたい。

(3) 再エネの導入を図る需要家に対するポータルサイトを整備する狙いについて伺いたい。

(意見) 再生可能エネルギーの普及拡大について市民や事業者にしっかり周知し、横浜の脱炭素化に向けて、いっそう再生可能エネルギーの利用が拡大していくことを期待する。

2 木内秀一 委員（公明党）

1 2050年脱炭素化の実現に向けた取組について

（1）2050年までの脱炭素化の意気込みについて伺いたい。

（2）電力の再エネ転換を促す具体的な取組について伺いたい。

（3）市内の太陽光発電普及に向けた具体的な取組について伺いたい。

（4）V P P 構築事業の現在の取組状況について伺いたい。

（5）V P P 構築事業の今後の取組について伺いたい。

（意見）V P P 構築事業が市内全体に広がり、脱炭素社会の実現に寄与することを期待する。

### 3 古谷靖彦 委員（共産党）

#### 1 ゼロカーボンの取組について

- (1) なぜ市民向けの施策が少ないのか。
  - (2) 太陽光発電の実績等について伺いたい。
  - (3) 再エネ電気の切替え件数が伸びない要因について伺いたい。
  - (4) ゼロカーボン実現にあたり、本市の原発に対するスタンスを伺いたい。
  - (5) 原発に頼らない CO<sub>2</sub>の削減を進めることを目指すべきと思うが、見解を伺いたい。
  - (6) 原発に対する本市の態度について伺いたい。
  - (7) 原発に頼らない CO<sub>2</sub>の削減は、本市の判断でできると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 他都市と協力し、原発に頼らない道を歩むことを要望する。

4 東 みちよ 委員（自民党）

1 地球温暖化対策について

（１）これまでの温室効果ガス削減の実績について伺いたい。

（２）脱炭素化に係わる企業イノベーションの官民連携へ向けた取組について伺いたい。

（要望）横浜の強みを生かし、脱炭素イノベーションを実現する施策をいっそう推進することを要望する。

5 輿 石 且 子 委 員 ( 自 民 党 )

1 郊外住宅地の課題解決に向けた支援について

- (1) 郊外住宅地におけるこれまでの取組の実績について伺いたい。
- (2) まちづくりが進んでいる地域の特徴について伺いたい。
- (3) 郊外住宅地でまちづくりを進めていく上での課題について伺いたい。
- (4) SDGs 未来都市・横浜の実現に向けた、今後の郊外住宅地における取組の見解を伺いたい。

(意見) 理念と実態が結びついていくように進めてほしい。

2 エネルギーを有効活用した防災力の向上について

- (1) 屋根貸し再エネ設備導入事業の今後の展開について伺いたい。

(意見) 実際に効果が実感できる規模で進めてほしい。